

「清流が育む、

豊かな未来を拓く県南の農林業」

～インフォメーション～



● 農作業安全確保！

無理するな  
新社会人

● 新規採用職員紹介



● 新任幹部職員紹介



● 新所長挨拶



● 米づくり開始！



● 乾田直播の  
播種がスタート！



● 県南地方は  
トマトの産地です



● 農業水利施設の  
事故注意と安全管理

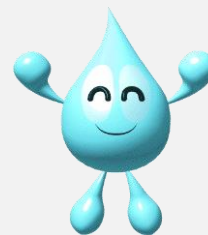


● 令和6年度  
森林保全巡視員会議

県南  
農林

お問い合わせ

関心のあるところの  
イラストをクリック！  
該当ページに移動できます！



Vol. 10

# ～所長新任挨拶～

[ヘッドラインに戻る](#)



4月に県南農林事務所長に着任しました會田充茂（あいたみつしげ）です。県南地方は初めての勤務となります。令和6年度最初の「清流が育む、豊かな未来を拓く 県南の農林業～インフォメーション～」発行にあたりご挨拶申し上げます。

県南地域は関東地方に隣接した中通りの最南端に位置し、東北新幹線や東北自動車道など交通の大動脈が通っていることから、東北地方の玄関口に位置し、阿武隈川、久慈川、鮫川の源流域を有する豊かな自然に恵まれた地域であります。

農業では、水稻はもとより西白河地方を中心にトマトやブロッコリーの生産が盛んで県内有数の産地となっております。また、矢祭町のシクラメン、ポインセチア等の鉢花生産、埴町のダリア栽培など各地域で特徴のある取組も行われているほか、肉用牛、乳用牛や豚を主体とした畜産業も盛んな地域となっております。林業では、東白川地方を中心に素材生産量が県内の約28%を占めるなど県内有数の林業地であり、森林資源が充実しています。

県農林水産業振興計画の、「もうかる」「誇れる」共に創る農林業を実現するため、当所においても「多様な担い手の育成と発展を支える生産基盤の強化」「安全で質の高い農林産物の供給」「活力と魅力ある農山村の形成」のための各種事業に重点的に取り組んでおります。

具体的には、第三者認証GAPや農場HACCPの取得を推進し、安全・安心な農林産物の供給に向け、引き続き支援していくとともに、イチゴやキュウリなど園芸作物の先端技術の実証と生産現場への導入、農林業の新たな担い手の育成・確保、農地の大区画化と集積・集約化を通じて、減少する担い手対策及び安定した所得の確保に取り組んでまいります。また、SNS等を活用した戦略的な情報発信により、県南地方の農林産物の魅力を多くの人へ伝え、県南地方の農林業及び農山村の更なる発展に取り組んでまいりますので、皆様の御理解、御協力を引き続きよろしくお願いいたします。

# ～新任幹部職員紹介～

ヘッドラインに戻る



森林林業部  
七海 弘明

この4月より森林整備課からまいりました七海(ななうみ)弘明(ひろあき)と申します。県南農林事務所勤務は2度目で、前は平成10年の豪雨災害があり、治山工事を進めるに当たり多くのご支援をいただきました。

現場の声を第一に、地域の宝、森林資源の有効活用に知恵を絞りながら、森林・林業の再生、林業・木材産業の振興、山地災害防止対策に職員一丸となって取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



農村整備部  
渡邊 長

県北農林事務所より参りました、よろしくお願い致します。農業農村を取り巻く環境は担い手の高齢化、水利施設の老朽化、激甚化する自然災害など、年々厳しさを増すばかりで、農業農村整備事業に対する期待の大きさをひしひしと感じています。

ほ場整備の実施や土地改良施設の改修など、ご要望があれば私たちにご相談下さい。『清流が育む、豊かな未来を拓く県南の農林業』の実現に向けて、農村整備部の職員が一丸となって応援します。



企画部  
遠藤 啓二郎

県南農林事務所での勤務は2度目になりますが、前は棚倉町の森林林業部でしたので、白河市、企画部での勤務はともに初めてとなります。県南地方の農林産物の販売力強化や魅力発信などに、若い職員とともにSNSも積極的に活用しながら、精一杯取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



農業振興普及部  
長谷川 浩

県南地方勤務は25年ぶり2度目となります。県南地方は、米のほかトマト、キュウリ、リンゴ、ナシ、シクラメン、畜産など、様々な農畜産物が生産され、県内外の消費地に出荷されています。農業振興普及部では、こうした歴史ある地域の農業が次の世代に継承されるよう、新規就農など担い手の確保、農地の集積による作業の効率化、ICT等省力技術の導入などに、地域の皆様とともに取り組んでまいりたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



無理するな  
新社会人

# ～新規採用職員紹介会～

ヘッドラインに戻る

農村整備部  
佐藤 大成



水路補修など防災減災事業を担当しています。学生時代は土地改良区の研究をしていたので、知識や経験が役立てられればよいなと思っています。出身は山形県山形市です。福島県についてまだまだ知らないことが沢山あります。初めてのことがばかりで戸惑いがあると思いますが、仕事や観光などで福島を知り、よりよい福島のために役立てられるよう努めていきますのでよろしくお願いします。

総務部  
水野谷 大輔



総務部行政事務職員として日々自身の成長の糧になるよう業務に励んでまいります。私は読書（政治や歴史等）や、スポーツ観戦（主にメジャーリーグBB、大相撲、WRC世界ラリー選手権等）、鉄道、旅行等が趣味です。日々スポーツを見ていると様々なものが変化し、同じことは起こりません。私たちの日々も瞬く間に過ぎゆく毎日です。限りある時間を悔いなく送りたいと思います。ご指導ご鞭撻ほど宜しく申し上げます。

森林林業部  
椎根 麻友



保安林の整備などを担当しています。県南地方には今まであまり来たことがないので、これからの仕事や観光を通して地域を知り、親しみが持てるようになりたいです。学生時代は野生動物の研究をしていたため、林業については学んでいくことが多くあると感じています。戸惑うことも多いですが、日々勉強と思いき、頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

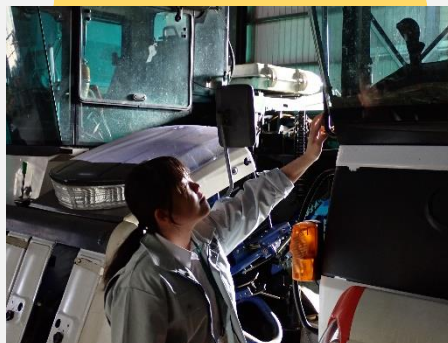


農業振興普及部  
門田 敦生

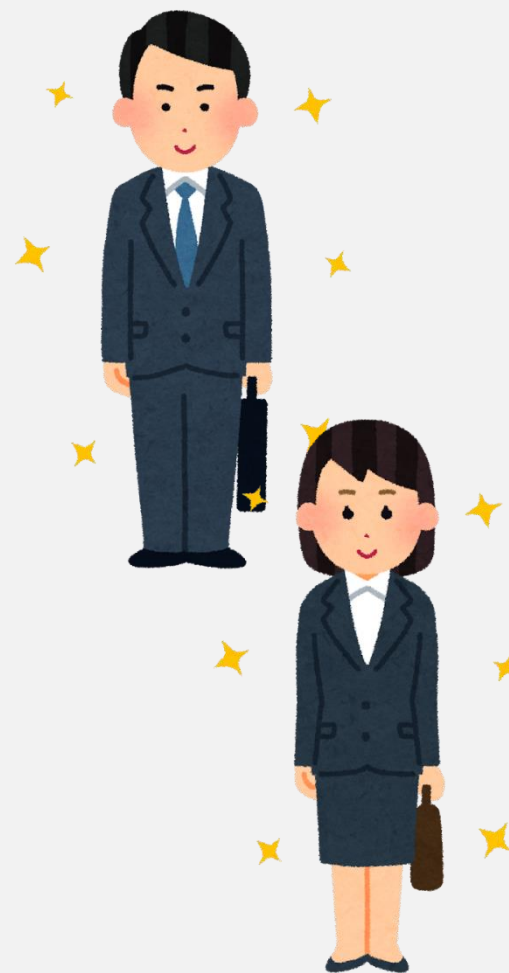


鳥獣被害防止対策等の補助事業の申請などに関する業務を担当しています。趣味は登山とキャンプです。福島市出身で、県南地方へあまり足を延ばしたことがなかったのですが、今年からは県南地方の山々にも挑戦したいと思います。不慣れなことが多く戸惑うことも多いですが、登山で培った忍耐力を活かし、仕事には一步一步着実に取り組んでいきたいと思っています。よろしくをお願いします。

農業振興普及部  
大橋 美月



作物の復興に関することを担当しています。農業を通じて福島県に貢献できる仕事がしたいと考えていたため、この仕事に就けることを大変光栄に思っています。県内出身ではありますが、まだまだ福島県、また県南地域についての知識が乏しいです。まずは趣味である寺社仏閣巡りや食べることを通じて1つでも多く知識を増やし、今後活かしたいと考えています。



# 春の農作業安全について

本格的な農作業シーズンが始まりました。  
トラクターで移動することが増える季節です。  
トラクターはスピードが一般車に比べ遅いため、  
移動中の公道で事故が起きています。  
安全に関するポイントを守りましょう！



1. 確実な運転操作（焦らない、急がない）
2. 安全装置を正しく使う（安全フレーム、シートベルトを確実に）
3. 灯火、低速車マークの確認、取り付け（他の車へ存在をアピール）

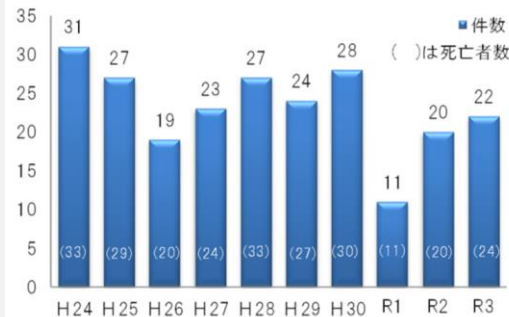
「**4月1日～5月31日**は**春の農作業安全運動重点推進期間**です」

# 農業水利施設での事故注意と安全管理について

## <ため池での事故発生状況>

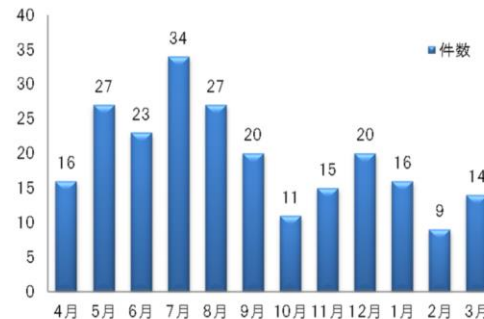
### 年度別の死亡事故発生件数

毎年平均25人程度が亡くなっています



### 月別の死亡事故発生件数

5月から9月にかけて事故が多くなっています



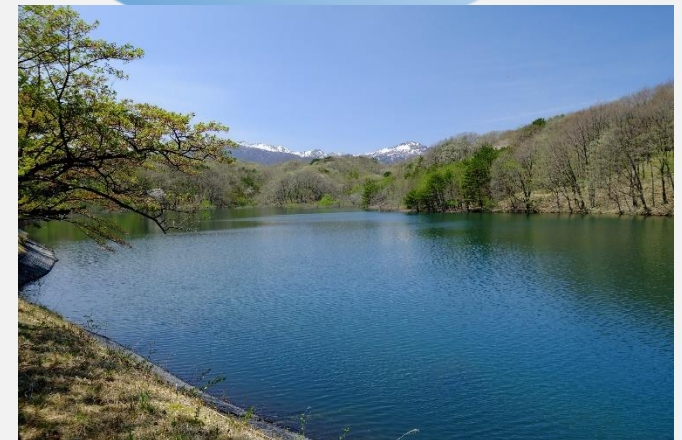
●ため池では毎年20件前後の転落死亡事故が発生しています。

暑くなる**5月から9月**にかけて、**釣りや遊んでいるとき**に転落するなど、ため池の死亡事故が多くなっています。

**管理作業中**に転落する場合がありますので、注意が必要です。

●毎年かんがい期に農業用排水路内の水位が上昇し、転落等により人身事故が増加する傾向にありますので、注意しましょう。

◎施設を管理する市町村、土地改良区へは安全管理の徹底をお願いしていますが、施設改修や転落防止柵設置が必要な場合は補助事業がありますので、お問い合わせ下さい。



# 県南地方はトマトの産地です



[ヘッドラインに戻る](#)

県南地方は県内有数のトマト産地であり、白河市、泉崎村、中島村、矢吹町などを中心に栽培されています。令和5年度の福島県トマト出荷量（R5年4月～R6年3月、JA取り扱い量）のうち、約30%が県南地方から出荷されています！！

県南地方の主な作型は夏秋トマト！現在、トマト農家さんは毎日、ハウスの開け閉めによる温度管理や苗への水やりなど、最新の注意を払いながら苗を育てています。

大事に育てられた苗が、ほ場に定植される時期は4月上旬～5月中旬頃。トマトの収穫開始時期は、平年では6月上旬頃からになります。農家さんが手塩にかけて育てたトマト、出荷が始まりましたら是非ご賞味ください！！



定植を待つトマト苗



定植されたトマト苗の様子



ベコ太郎



# 乾田直播の播種が始まりました！

農業振興普及部では、稲作経営の大規模化に対応する技術として、乾田直播の導入を推進しています。面積が100ヘクタールを超えるような大規模経営体を確立するための重要な技術です。

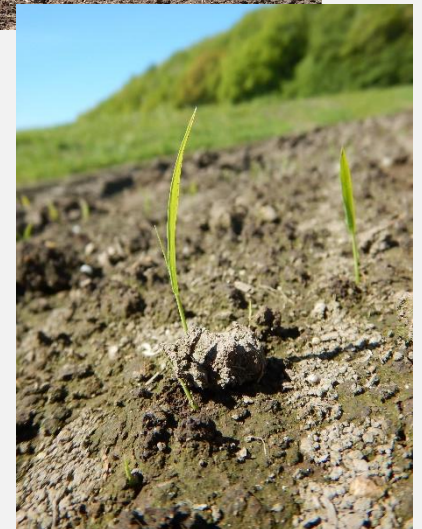
通常の水稲栽培で行う、育苗、代かき、移植の作業を省略できます。

通常、4月から始まるこれらの作業を、2～3月から行うことができます。

県南地方では今年度10haを超える面積で取り組まれており、重要な技術として定着しています。



専用の機械を使った播種



芽を出したイネ

# 米づくりが始まりました！

いよいよ稲作農家さんはシーズンインです。  
田植えに向けて、育苗作業が始まりました。  
多くの農家さんは、家族総出で作業を行います。  
専用の箱に土を詰め、種を播き、ビニールハウスに並べて20～25日間大事に育てます。

暑くても、寒くても、稲の生育に影響が出るため、この期間は大変気を使います。

苗半作（米づくりの半分は苗づくりで決まる）といわれ、一年のうち最も重要な作業のひとつです。

時折日中の気温が高くなることがあります。農家の皆さんは田植えまでもう一息、苗の管理にご注意ください。



種を播いて、ハウスに並べて、芽が出ればひと安心！

保安林

# 森林保全巡視員会議

令和6年4月1日（月）、県棚倉合同庁舎において、5名の森林保全巡視員に辞令を交付しました。「森林保全巡視員」は、民有保安林や県営林の保全管理を目的に県が任命するものです。

今後1年間を通して、自然災害の早期発見、山火事防止の指導、不法投棄の発見など、多岐にわたる巡視活動を行っていただきます。

また、辞令交付の後には、県南地方森林パトロール協議会と森林保全巡視員会議を行い、巡視に関する留意点の確認や、巡視活動における課題等について意見交換を行いました。

県南農林事務所では、引き続き巡視員と協力し、地域の森林を保全していきます。



辞令交付式の様子



# 福島県農林水産部公式YouTubeチャンネル

[ヘッドラインに戻る](#)



見てくんつえ

ふくしまを応援する  
『ペコ太郎』

## しらかわ地方グリーン・ツーリズム 公式Instagram



阿武隈川の源流から  
生まれた水の妖精  
「みなもん」



SHIRAKAWA\_GT\_03

## 県南農林事務所公式 Instagram



KENNAN\_NOURIN

## お問い合わせ

福島県県南農林事務所 企画部 地域農林企画課

住所 福島県白河市昭和町269番地（白河合同庁舎4階）

TEL 0248-23-1576

FAX 0248-23-1590

ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36230a/>

